

経営比較分析表（令和6年度決算）

岐阜県 川辺町

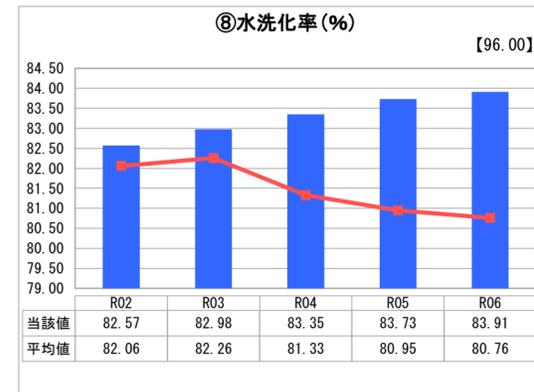
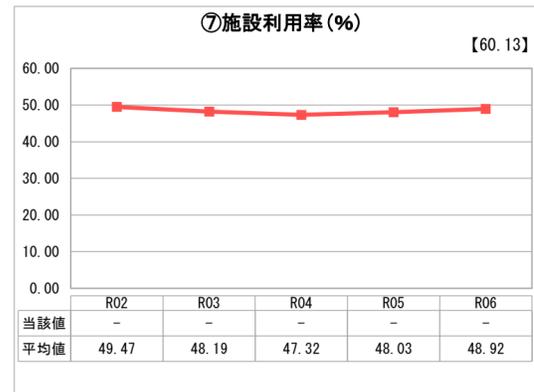
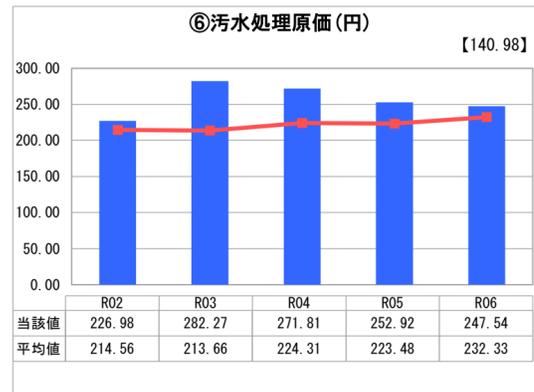
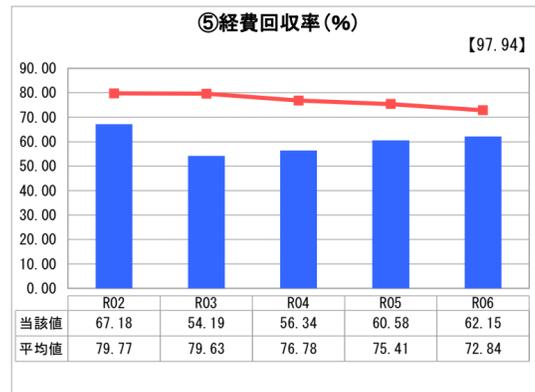
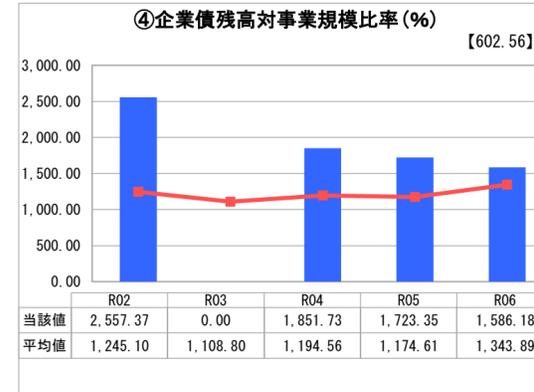
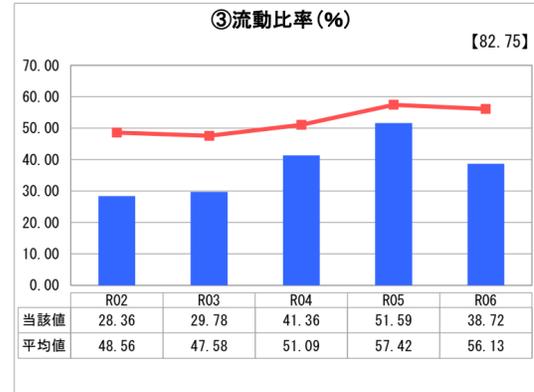
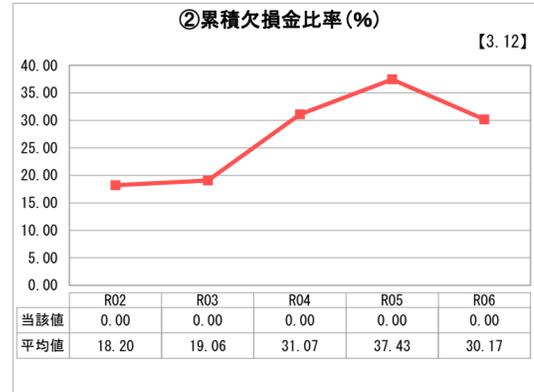
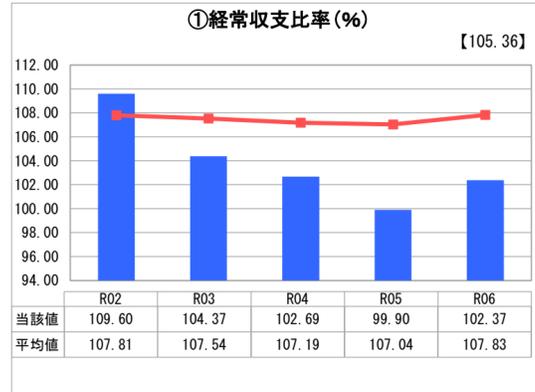
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	66.64	96.90	93.00	3,190

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,761	41.16	237.15
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
9,406	6.08	1,547.04

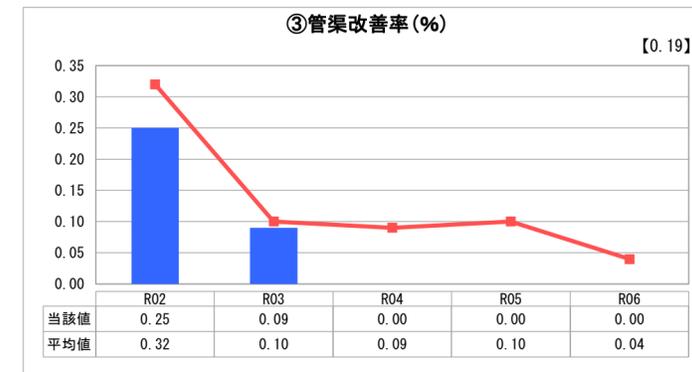
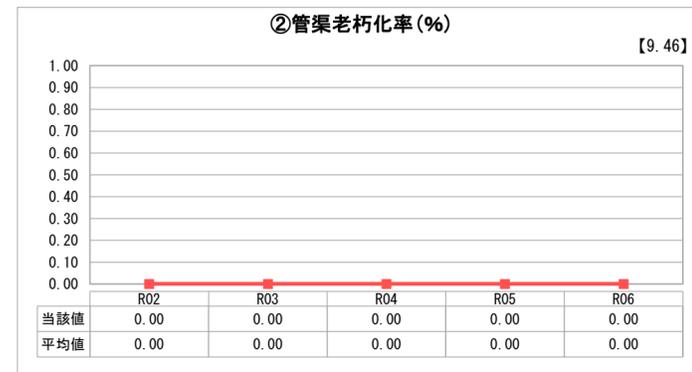
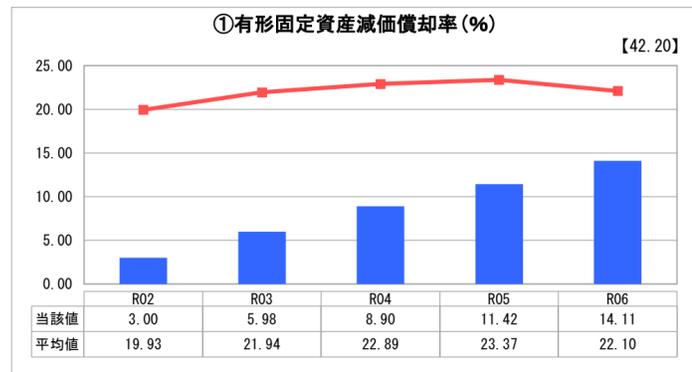
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

③類似団体と比較すると、下回っている。
企業債残高による流動負債が非常に大きいため、平均と比べて悪い数値となっているが、令和3年度に企業債償還のピークを迎えたことにより、企業債の償還が進むにつれ数値が改善する見込みである。

④類似団体と比較すると、上回っている。
営業収益に対し、総務省が発出する繰出基準対象の企業債を除いた企業債残高が大きいため、平均と比べて悪い数値となっているが、令和3年度に企業債償還のピークを迎えたことにより、企業債の償還が進むにつれ数値が改善する見込みである。

⑤類似団体と比較すると、下回っている。
汚水処理費のうち資本費のほとんどを、使用料収入でまかなうことができず一般会計の繰入に依存していることから平均と比べて悪い数字になっている。今後人口減少に伴う使用料収入の減収によりさらに数値が悪化する可能性がある。

⑥類似団体と比較すると、上回っている。
汚水処理原価が平均と比べ高い数値となっている。今後物価高騰に伴う維持管理費の増大によりさらに数値が悪化する可能性がある。

2. 老朽化の状況について

①類似団体平均を下回っている。
現在川辺町に存在する下水道施設のほとんどが、耐用年数を迎えていないため、平均と比べ低い数値となっている。

③類似団体平均を下回っている。
管渠については、平成9年度の供用開始からもっとも古い管渠で33年を経過しているが、耐用年数は50年であり直ちに更新の必要に迫られることはないが、今後修繕費及び更新費用が増加する見込であるため、ストックマネジメント等の各種計画に基づき、適切な施設更新を進める。

全体総括

公共下水道事業の経営は、一般会計からの繰入に依存しており、使用料収入にて汚水処理費を賄えない状況にある。

今後、人口減少等による使用料収入の減収や、物価高騰による維持管理費の増大、施設の改築更新需要の増大等に伴い、さらに経営状態が悪化する可能性があることから、定期的な使用料改定の検討や水洗化の促進により適正な使用料収入の確保を図っていく必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。